

2024. 8. 30

北九州市教職員組合にゆうす



「8・6平和のつどい」開催される！その4 テーマ「だれの命もうばわせない～戦争を知ろうとしないと戦争はいつまでなくならない～」

引野中コーラス部として出演した中学生からのメッセージです。中学生もこのような思いを持ち、この「8・6平和のつどい」に参加しています。是非、お読みください。

○今年も昨年に引き続き出演させていただき、ありがとうございました！

まず、オープニングの前半の美しく穏やかな映像と後半の悲惨で心臓を掴まれるような衝撃の対比が強く心に残りました。特に、世界終末時計の残り 90 秒のカウントダウンがとても恐ろしく、戦争などと馬鹿げた何の意義もないことを続けている、そして止められないでいる私たち人間は、何て愚かなんだろうと感じました。今こそ、人種や国境を越えて手を取り合うべきだと思いました。今回の「8・6平和のつどい」を通して、初めて知ったことも多々あり、普段の日常生活でいかに危機感をもって過ごしていないかを痛感しました。やはり、年々戦争を経験した方が少なくなって、何十年も前のことを詳細に語れるほど鮮烈で忘れがたい経験を、私たち（戦争を経験していない世代）がこれから先語り継ぎ、もう二度と繰り返されないよう、強い意志をもって止めなければならないと強く感じ、それこそが使命だと思いました。被害だけでなく、加害の面からも目をそらさず、過去を知り（きっとすべてを理解できないし、そんなに簡単に理解はできないと思いますが）、苦しみや痛みを少しでも理解する努力をし、未来へと平和を紡いでいくことが、今を生きる私たちにできることだと思います。この広大な世界の中の私という一人の力で何が変わるのかは分からないけれど、今感じているこの言いようのない息が詰まるような気持ちと苦しさを必ず生かしたいと思います。このような素晴らしい会に参加（出演）させていただき、本当にありがとうございました。「8・6平和のつどい」がさらに広まり、現状が少しでも平和へ向かうよう強く強く願います。（引野中コーラス部、中学生からのメッセージ）

中学生のこの感想を読んで、どのようにお感じになりましたか？

戦後生まれが9割に迫り、日本に住むほとんどの人が「戦争を知らない世代」となっている今、次の世代にどうやって戦争体験を継承していくのか、大きな課題です。ほとんどの家庭に戦争体験者がいなくなった今、家庭での平和学習は難しくなっています。ますます、学校教育での平和学習の役割が大きくなっているのではないのでしょうか。この中学生のような**反戦・平和の思いをしっかりと持った子どもたちを育てていく**ためにも、充実した平和学習のとりくみをみんなで考えていきましょう。この「8・6平和のつどい」には、平和学習のヒントがたくさんつまっています。今まで平和のつどいに参加されたことのない方で、**平和学習で悩んでいる方は、ぜひご参加ください。**

先日、「8・6平和のつどい」総括会を行いました。全体としては、300名を超える参加者でしたが、**「組合員の参加者が少なすぎる！」**ということが大きな課題として議題に上がりました。「教研集会」と「8・6 平和のつどい」は、教育委員会が創れない、**組合の誇りうる「活動」**ではないでしょうか！私たちの先輩たちが創り続けてきたこの「平和のつどい」をもう一度皆さんの心の中に誇りをもって内面化してほしいのです。**昨年「8・6平和のつどい」も教研同様、研修履歴に記入できることになりました。**皆さんの心にある**「反戦・平和」の思いは行動に移してこそ「輝く」**のです！平和憲法が危機にある今こそ、全組合員で「8・6」を若者と一緒に創っていきましょう。ただ、参加してくれるだけでいいのです。来年の8月6日18時、「ウエルとばた大ホール」でお会いできることを楽しみにしています！

2期教研（第2回教職員セミナー）の案内

「夢みる校長先生」上映会&お話し会

日時 2024年10月26日(土)14:00~16:00

会場 北九州芸術劇場小劇場



わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！

///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

